

学生のみなさんへ

新型コロナウイルス感染防止対策本部
本部長・学長 河口 てる子

授業開始にあたっての新型コロナウイルス感染防止対策について

皆さんの実習等の履修、進級等を考慮し、また新型コロナウイルスの感染が拡大しつつある現状をふまえ、本学は「新型コロナウイルス感染防止対策」を徹底するとともに、授業開始・実習を延期しない判断をしました。実習の延期は、卒業間際まで実習を行わなければならない可能性が大きいからです。しかし、そのためには全学生・教職員の協力が不可欠です。下記、基本対策を必ず実行し、この難局を大学全体で団結し、乗り越えましょう。

基本対策

(1) 「自分はすでに感染しているかもしれない」という意識で行動してください

新型コロナウイルスは、感染しても「無症状」のままの場合があることが特徴です（特に若い方は）。無症状の感染者の感染力は発症者とほぼ等しいというデータがありますので、「もしかしたらすでに自分は感染しているかもしれない」という意識を持ち、その上で「人にうつさない」ための行動を取ってください。

(2) 体調管理の徹底

起床後、就寝前、毎日体温測定をしていただきます。実習中は、3回になります。
発熱・風邪症状がある場合は、登校せず、学校医・学務課に連絡してください。

(3) 手洗いの徹底

小まめな手洗いは感染予防の基本です。

(4) マスク着用

人がいるところでは、必ずマスクを着用してください。マスクは鼻まで覆いましょう。

(5) 「1mルール」を守りましょう

「飛沫感染」を防ぐため、人と会話するときは必ず1m、できれば2m 離れるようにしてください。授業などは距離をとるために、間隔を空けて座席指定しています。

(6) 昼食は離れて摂りましょう

昼食は、人と1mの間隔をあけて会話せずにお摂りください。食堂はお弁当の販売をしますが、購入の列に並ぶ時も人と十分な距離をとってください。行列ができないように、昼食時間の売店を閉鎖しますので、弁当持参をお勧めします。食事の前は、必ず入念に手洗いをしてください。

(7) 接触感染が危険です

「接触感染」を防ぐため、ドアノブ、水道のレバー、電気のスイッチ、エレベーターのボタン、机・イス、情報処理室のキーボード等は、大学でも毎日消毒しますが、学生も消毒をしましょう。握手等、人との直接的な接触は控えてください。

(8) 情報処理室・学びの広場のパソコンを利用するとき

人数を制限するために、キーボードを半数にしています。キーボードは、消毒したものを朝用意していますが、使用した方は使用後に消毒して戻してください。

(9) 学内外、平日・休日、昼夜間、規模の大小を問わず、密閉・密集・密接を避けてください。（例えば、ライブハウス、カラオケ、居酒屋、新入生歓迎イベント、立食パーティー、自宅での飲み会など）

